

令和 3 年度 在宅医療と介護の市民講演会を開催しました

『在宅医療ってなあに？～あなたを支える医療と介護～』

開催日：令和 3 年 10 月 2 日(土) 会場：たらみ図書館海のホール 参加者：55 名

【講師】

諫早市高齢介護課

中島 梨奈 様

平野 加奈 様

すぎやま内科

杉山 啓一 先生

かわい歯科クリニック

河井 洋祐 先生

たらみタウン薬局

三池 佳裕 先生

【講演テーマ】

「ご存知ですか 介護保険」

「在宅医療ひそひそ話

～こんなことしています、訪問診療～」

「こちら歯科医院、出動します」

「通院が困難な方へ～薬剤師の在宅訪問～」



令和 3 年度第 1 回「在宅医療と介護の市民講演会」を、多良見町にお住まいの方を対象に開催しました。

初めに高齢介護課より、介護保険の概要や ACP について、説明がありました。

杉山先生からは、訪問診療・往診について、在宅医療とはよりよく生きるため、生活の質を高めるための医療であるとお話がありました。また、河井先生からは歯科医も自宅・施設へ訪問診療を行い、診療から口腔ケア・リハビリまで行っていることを、三池先生からは通院困難な方へは薬剤師も訪問ができること、かかりつけ薬局・薬剤師をもち、気軽に相談してほしいというお話をしてくださいました。

参加された方からは「最期まで自分らしく暮らしたい…全くその通りで、そのために様々な事を学び、それにつなげていきたいです」、「組織の連携を知り、安心致しました。自宅で行う診療などは、出来ることが限られると思っていましたが、そうでないことを知りました」、「在宅訪問診療のハードルはとても高いものだと思っていました。活用できれば、人生の終盤が穏やかに過ごせるかもしれないと思いました」などのご意見をいただきました。

今回はたらみ図書館での開催ということもあり、在宅医療に関する図書を紹介する特設コーナーが設けられました。皆さん、思い思いに手に取って、ご覧になっていました。



当センターでは、今後も市民の皆様を対象に、市内各地域で「在宅医療と介護の市民講演会」を開催していきます。



令和3年度「在宅医療と介護の市民講演会」アンケート集計

*テーマ：「在宅医療ってなあに？」～あなたを支える医療と介護～

*開催日：令和3年10月2日（土）

*会場：たらみ図書館 海のホール

*講演プログラム

①「ご存知ですか 介護保険」

諫早市高齢介護課

中島 梨奈 様

平野 加奈 様

②「在宅医療ひそひそ話

～こんな事しています、訪問診療～

すぎやま内科

杉山 啓一 先生

③「こちら歯科医院、出動します」

かわい歯科クリニック

河井 洋祐 先生

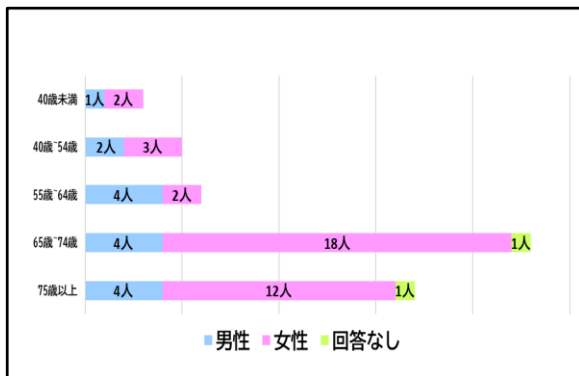
④「通院が困難な方へ～薬剤師の在宅訪問～」

たらみタウン薬局

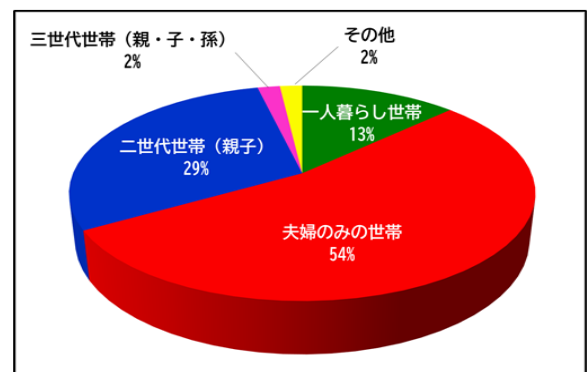
三池 佳裕 先生

参加者数	55人
アンケート回収率	54人
回収率	98%

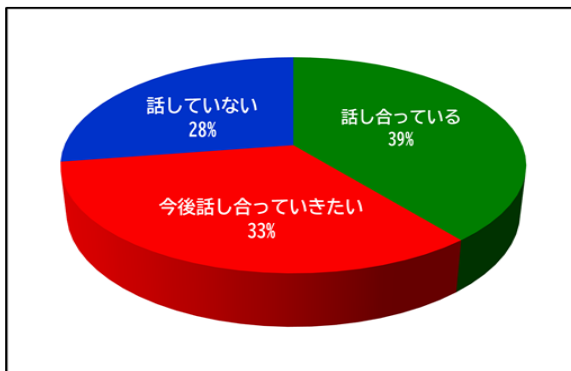
(1)性別・年齢



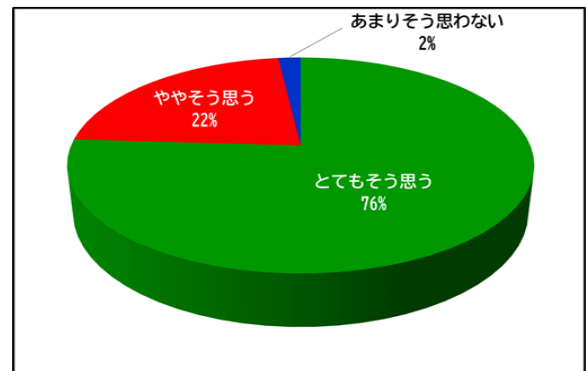
(2)現在、誰と住んでいますか



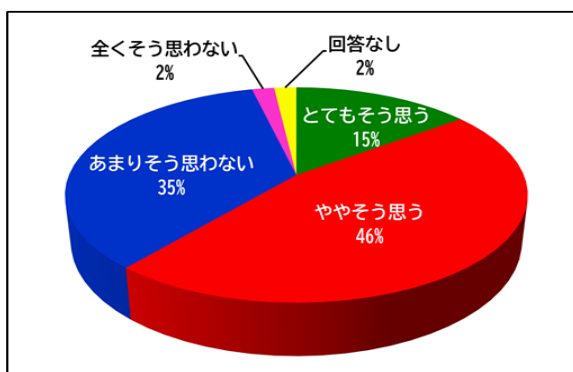
(3)介護が必要になった場合について、 家族と話し合ったことがありますか



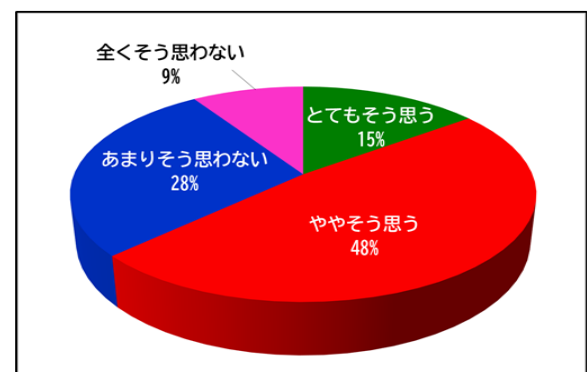
(4)自分や家族の望む医療や介護について、 家族と話しあった方がよいと思いますか



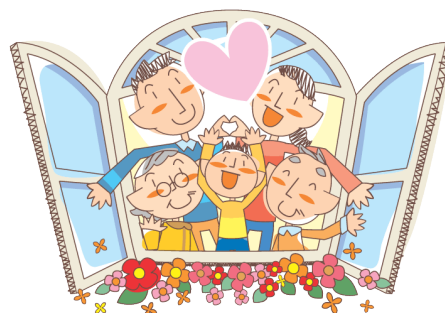
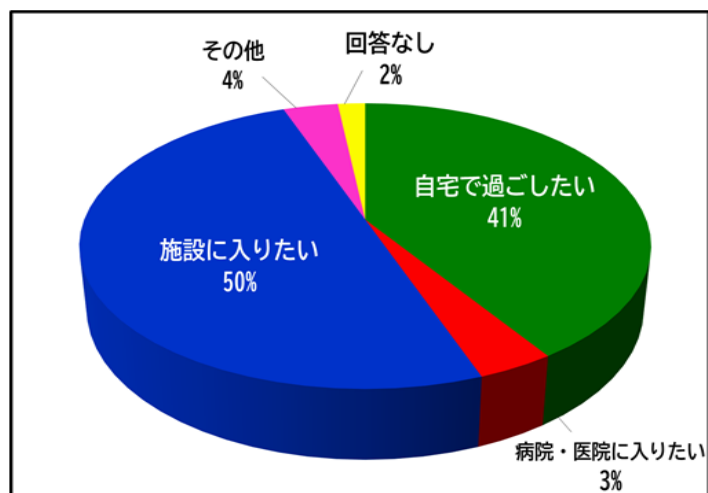
(5)出来れば介護は家族でする方が 望ましいと思いますか



(6)介護が必要になったとき、 家族の世話になりたくないと思いますか



(7)介護が必要になったとき、どこで過ごしたいですか



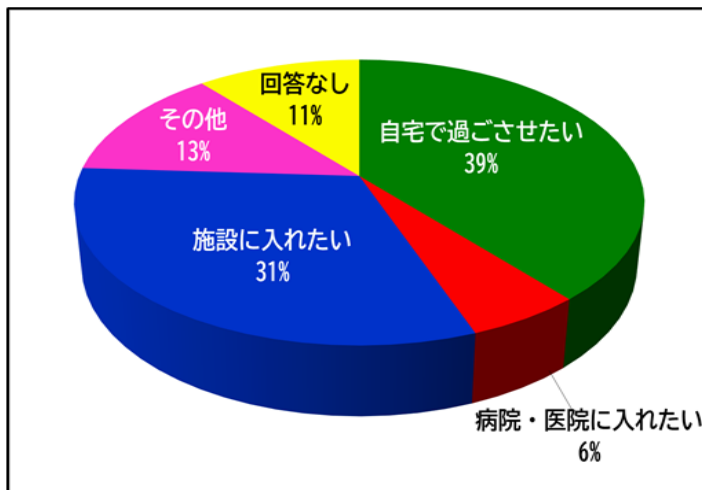
■ 自宅で過ごしたい

- ①家族に負担がないようなら、自宅で過ごしたい。
- ②身の回りの事（トイレ等）が少しでもできるようなら、家で過ごしたい。
- ③介護の程度によると思いますが、出来るなら自宅で過ごしたいと思います。
でも、夫婦二人なので、老々介護は難しいですし、程度によっては、施設も考えます。
- ④家族に迷惑をかけたくはないが、最後まで自分らしく生きたい。
- ⑤自分で出来る限りは、在宅で！と思いますが、色々なサービスを利用して訪問医療を受けたい。
- ⑥住み慣れた家で自分らしく暮らしたい。家でなくても、自分らしく豊かに暮らせたらいいな…と思う。
- ⑦程度によるが、家族の手をかりながら、自分も動ける程度の仕事はしたい。家にいるとする事が目に入ってくるので、リハビリにもなる。

■ 施設に入りたい

- ①その時の状態にもよるが、認知がひどくなれば施設でも良い。※財政状況にもよる。
- ②出来る事なら自宅で過ごしたいけど、家族に迷惑をかけたくない気持ちが一杯です。
- ③家で気を使うより、ゆっくりのんびりと同世代の人達と過ごせると思うから。
若い時のことを話せると思う。
- ④子供達は仕事をもっているから、迷惑をかけたくないから。休みの時、顔を見せてくれたらいいです。
- ⑤私は、父母、義母、従姉を20年間お世話してきたので、子供達には負担をかけたくない。
- ⑥家族に迷惑がかかるから。
- ⑦負担をかけたくないから。
- ⑧家族に世話になりたいが、今の現状を考えると『施設に入るのが安心』と思う。
相手（妻）も年をとっているから。本当の気持ちは家族と一緒に本音です。
- ⑨健全な配偶者に過重な負担をかけたくない。雑事に関することなく、自分の『終わり』をしみじみと考え、感謝を伝えられる。読書に専念できる。
- ⑩子供に世話を願えないと思う。近くの子供は、嫁ぎ先の親の世話をすることになると思うから。

(8)家族が介護が必要になったとき、どのようにしたいですか



■ 自宅でも過ごさせたい

- ①ショートステイを利用して本人の意向も聞きながら、介護する。
- ②自宅で過ごす方が、症状の悪化を穏やかにし、気分も楽ではないかと思うから。
- ③介護保険などを利用して、自宅で過ごさせたい。訪問看護師さんや歯医者先生などを利用して最期まで本人を大事にしたい。
- ④自分(私)が動けるなら、相手は自宅で過ごさせたい。
- ⑤できるかぎり、自宅で過ごさせたいと思いますが、本人の気持ちを尊重したいです。まだ2人元気なので、子供達ともよく話し合っておきたいと思います。
- ⑥可能な限り、今までの感謝を含め、自宅で介護したい。
- ⑦私ができる範囲は自宅で自由に過ごしてほしい、と思うが、最後は無理なので病院で。
- ⑧今、在宅介護をしています。少しでも長く一緒に過ごしたいと思っています。
- ⑨祖父母や母はできたら、自宅で過ごしてほしいです。家で過ごしてもらいたいけど、介護するのは大変なことは知っているから、「意志」と「実際にどうするか」、ということを考えるだけでも難しいことがわかる。

■ 病院・医院に入れたい

- ①1人ではとてもできそうにないので。今、週2回お風呂(シャワー浴)のお世話を訪問看護の方をお願いしています。

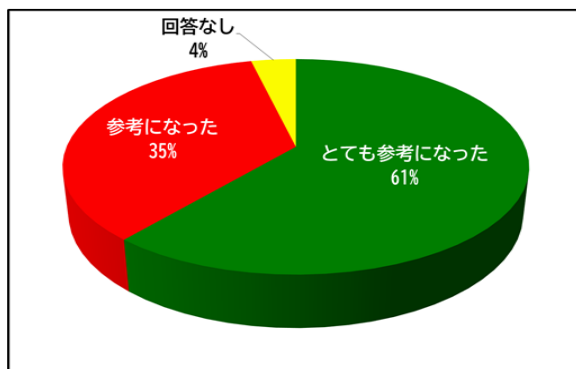
■ 施設に入れたい

- ①自分が元気だったら、自宅で過ごさせたいけど、身体の具合では、施設に入れたい。
- ②実家の母を一人でみていて、とても大変だった。最後は動けなくなり、病院に入院させてもらった。
- ③自分も高齢者なので、出来る限り自宅で過ごさせたいが、体力的にできなくなったら、施設に入れたいと思います。
- ④多くの事例を見聞きして、夫婦だとお互いにわがままになり、うまくいかない。笑顔を絶やして、うまくいかないのなら、施設に感謝して命を全うしてほしい。
- ⑤老々介護は共倒れになりかねないし、一人ではむりです。
病の種類にもよりますが、重症だったら、様々なシステムがあっても病院や施設に頼りたいです。

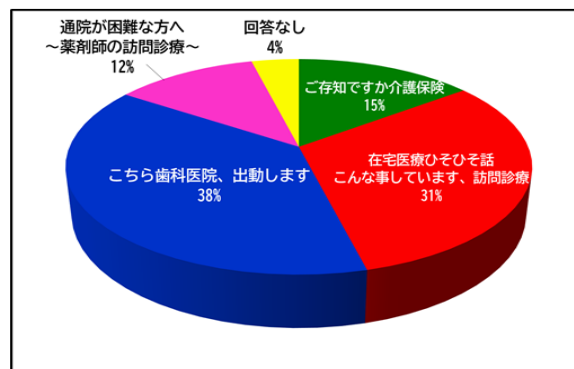
■ その他

- ①できるだけ、本人の希望通りにしたいから

(9) 本日の講演は参考になりましたか



(10) 特に参考になった講演はどれですか (複数回答可)



(11) 本日の講演会についてご意見をお聞かせください

- ①年を重ね、知る事が出来て、自分なりに楽しく人々に支えられ、わずかな人生を生き抜いていきたいと思いました。
- ②口腔ケアの大切さが分かった。薬剤師の在宅訪問がある事を知らなかった。
- ③歯の治療の重要性もよくわかりました。在宅医療の仕組みや大切さもよく理解できました。
- ④組織の連携を知り、安心致しました。自宅で行う診療などは、出来ることが限られると思っていましたが、そうでないことを知りました。やはり、自宅での生活で一生を終えるのも尊いと思い、今日のお話をうかがってよかった！と、思いました。
- ⑤高齢化社会で、ましてやこれから増える一方です。最期まで自分らしく暮らしたい…全くその通りで、そのために様々な事を学び、それにつなげていきたいです。『ACP』の事も知りたいです。
- ⑥薬剤師さんを利用する訪問医療になれば、どんどん良くなる気がしますね。
- ⑦日頃、気付かないことを気付かせてもらった。配偶者への気遣いが、足りないことを自覚した。これらへの対応を考え、今後対応したい。相談窓口の存在が判ったのが大きい。『地域包括支援センター』ですね。
- ⑧杉山先生の『治療を治すために生きているわけではない。』
河井先生の『高齢者の楽しみ(食べること、おしゃべりすること)に口が重要』
『人生 100 年時代楽しく生きよう！』と、という言葉が印象に残りました。
- ⑨今回の講演を機に、親や祖父母の介護についてもっと考えたいと思います。
- ⑩父方の祖母が、歯が悪く、ぐらぐらしていたので、口腔ケアについて話そうと思います。
- ⑪図書館と連携してするのが、いいと思いました。
(講演の最後に今日の講演に関する本の紹介をしていただいたのには、驚きました。)
- ⑫介護保険ガイドブックの説明がわかりやすかった。
- ⑬薬剤師の先生、初めての講演、一生懸命伝えて下さいました。